

一般質問 (1)

西東京市議会公明党(公明) 民主党西東京(民主)
日本共産党西東京市議団(共産) 自由民主党(自民)
自由民主党西東京市議団(自民西) 市民クラブ(市ク)
生活者ネットワーク(生ネ) 無所属(無所属)



「お花大～好き」伊藤富美子さん(富士町在住)の作品

愛国の心をはぐくみ 真の民間外交を!

鈴木 久幸(自民西)

読売新聞の社説に「愛国の涵養は国家主義とは全く別の問題なのだ。それなのに5年前の国旗・国歌法制定に際しても、一部のイデオロギー勢力が近隣諸国に対する侵略戦争のシンボルだったなどと日の丸・君が代への敵がい心をあおった。そもそも愛国心の涵養が是非かなどというのは、諸外国ではあり得ない議論

だ。不毛な論争は終わりにしたい」とあった。私はこの内容に同感するものである。今回のオリンピックの表彰式で、日の丸が揚がり、君が代が流れ、胸を張り自信に満ちた選手の顔を見て、感動で目が潤んだ。閉会式では、お互いの健闘をたたえ合い、認め合う姿があった。友好とは、全力で主張し、そして相手を理解する

ことから始まる改めて感じたアテネ大会だった。
【質問】国際交流事業の現状と、海外の都市と友好都市関係を結ぶ考えは。
【市長】外国人の日本語習得の支援、異文化理解のための講習会等を進めている。国際友好都市については今後検討したい。
【質問】公園管理協力団体等と市のかかり方について。
【市長】公園ボランティア組織との協働により公園管理を進めている。引き続き組織の拡充を図っていききたい。

介護サービスを低下させるな はなバスルートの充実を

大川 真理(共産)

【質問】国による介護保険制度の見直しで、要支援、要介護1の利用者に対する介護サービスのあり方が変わるうとしている。市としての対応を問う。
【答弁】11月にアンケート調査する。
【質問】要支援、要介護1の方への予防給付とは何か。
【答弁】筋力向上トレーニング、転倒骨折予防などで、具体化はされていない。

【質問】低所得者への対策は国で総合的に検討されることになっている。
【意見】対象者を1人の人間として尊重し、適切なプランのもとに、本人、介護者が希望するサービスを利用できるようにすることが市の役割ではないか。
【質問】はなバス第5ルートをひばりヶ丘駅から西武バスの西原車庫まで延長できないか。
【答弁】既存バス路線と競合するため、難しい。
【質問】公共施設や医療機関を通るルートの検討はされているのか。
【答弁】見直しは行っているが、公共交通空白地域を優先に考えている。

「商店街の活性化」と 「学校飼育動物」について

小林 たつや(自民西)

商店街の活性化について
【質問】市が行う商店街援助事業の種類は。統一された景観を持つ商店街整備についての考えは。
【答弁】商業振興プランに基づき具体化する。今年度は商工会合併記念として、スタンラリー事業を行う。市としての統一景観の可能性を探っていきたい。

【意見】今後は共通サービス券の発行なども視野に入れた商店街の活性化を図ってほしい。また昭和30～40年代をモチーフにした、統一景観を持つ商店街の整備の可能性を模索してほしい。
【質問】学校飼育動物について
【答弁】学校教育としての考え方は、夏休みの対応は、鳥インフルエンザ対策は。
【答弁】飼育舎では鳥類やウサギ、教室ではハムスターやザリガニ、金魚等を飼育し、優しさや責任感を育てている。子どもたちが当番制で面倒を見ている。



生産緑地(芝久保町)

地元の獣医師会と連携し、飼育舎の清掃や消毒を徹底、子どもたちには事後消毒を徹底した。
【意見】学校飼育動物は、生命への畏敬の念と尊重を学べる絶好の機会である。今後も獣医師会と連携し、学校飼育の整備に全力を尽くしてほしい。

保谷中学校の保護者を対象に 調布保谷線の説明会を

保谷 清子(共産)

【質問】36m幅道路調布保谷線は、保谷中学校体育館の3分の1を削る計画だ。7月の体育館建てかえ説明会では、環境悪化を心配する声や「東京都を呼んで道路の説明会を開いてほしい」という要望があった。都に説明するよう求めよ。
【教育長】環境悪化とは必ずしもならない。
【質問】図書館周辺の地域とその他の地域とでは利用率に差がある。身近にあることが重要だ。高齢化社会を

が増加傾向になったと報じられたが、本市の状況は。
【答弁】全国的には62%の増加というのだが、本市では31件から24件に減った。
【質問】夏休みを楽しく過ごしたい。2学期を迎えた子どもたち問題行動はなかったか。
【答弁】各中学校からの報告では、夜間徘徊などがあつたが事件や非行はなかった。

市民サービス低下はやめよ 市民生活分断の道路は中止を

倉根 康雄(共産)

指定管理者制度について
【質問】導入に当たって最も危惧されるのは、市民サービスの低下である。
【地区会館やコミュニティセンター・市民集会所は、施設の維持管理を含めた地域性がより重要視されるべきで、指定管理者制度に移行するメリットは少ないのではないか。
【答弁】課題を整理・検討中。
【質問】保育における公共性とは、責任ある公的な設置主体が保育の質を保障するための施設設備の基準を守りながら、資格を持った保育の専門家に実践を委託し、公費負担を原則に運営されることにある。

この公共性を否定するような民営化はすべきでない。
【答弁】保育サービス検討委員会で議論中。
【質問】28m幅道路による立ち退き問題や市民生活の分断についての見解は。
【答弁】石神井川をふたするようになるが、市の都市計画マスタープランで石神井川沿いを「親しみやすい水辺空間の整備」と位置づけていることとの整合性は。
【答弁】現在、都から着手予定の話はない。実際に事業化された段階で検討する。
【質問】都に地下化の提案を示した経過はあるのか。
【答弁】ない。

これでいいのかお年寄り対策 緑の確保、青少年健全育成

遠藤 源太郎(自民西)

【質問】古来、年をとつたら人様に迷惑をかけないようになど引きこもりの風潮がある。今日まで培われたお年寄りの魅力や能力を發揮できる地域づくりを実践したか。
【答弁】データでもその傾向を示している。支え合いネ

ットワークを初め、各種の施策を実施する。
【質問】農地の減少が進んでいる。保全策を講じたか。
【答弁】農業振興計画に基づいた施策を行う。
【質問】記録的な猛暑の中、緑が涼しさを醸し出している。市内の緑の保全策は。

【答弁】公共施設の緑化に努め、民間にも協力依頼する。緑の大切さもPRしていく。
【質問】遠くの緑は賛成、近くの緑は反対という風潮も根強くある。日陰、落ち葉、害虫の発生等のためだが、思考の転換に努力せよ。
【答弁】市民が農業に参加する機会をふやし、理解や共通認識が持てるようにする。
【質問】小中学生の校内暴力

が増加傾向になったと報じられたが、本市の状況は。
【答弁】全国的には62%の増加というのだが、本市では31件から24件に減った。
【質問】夏休みを楽しく過ごしたい。2学期を迎えた子どもたち問題行動はなかったか。
【答弁】各中学校からの報告では、夜間徘徊などがあつたが事件や非行はなかった。